

「CNF とキチン NF 夢と現実、そしてこれから」

日本における CNF 研究が始まってから 20 年が経ちました。“鋼鉄の 1/5 の軽さで鋼鉄の 5 倍強いナノ繊維”は様々なところで CNF の代名詞の様になっています。しかし、その実力と実際に使った時のパフォーマンスに差を感じている方は多いのではないのでしょうか。高性能素材として夢を見て、がっかりされている方や本当のところ CNF はどうなのだろうか？と疑問を持たれている方も多いと思います。今年度のナノセルロースシンポジウムは、TEMPO 酸化 CNF、機能材料用 CNF、構造用 CNF、キチン NF の**夢**（ポテンシャル）と**現実**（材料開発の現状）、そして**これから**（今後の方向性）について、長年にわたりそれぞれをリードしてきた研究者が思う存分に語ります。また、最後には、CNF の実用化に関する最新の報告があります。

バイオマス由来の高性能材料、カーボンニュートラル、サステナビリティに関心をお持ちの多くの皆様のご参加をお待ちしています。

主催：京都大学生存圏研究所、

バイオナノマテリアル共同研究拠点（経済産業省 J イノベ拠点）

[\(https://www.rish.kyoto-u.ac.jp/bionanomat/\)](https://www.rish.kyoto-u.ac.jp/bionanomat/)

共催：近畿経済産業局、地方独立行政法人京都市産業技術研究所、

環境省ナノセルロース・プロモーション事業、ナノセルロースジャパン

後援：紙パルプ技術協会、日本製紙連合会、セルロース学会、公益社団法人日本化学会、公益社団法人日本材料学会関西支部、公益社団法人日本材料学会木質材料部門委員会、公益社団法人日本木材加工技術協会関西支部、一般社団法人日本木材学会、一般社団法人プラスチック成形加工学会、近畿化学協会、京都大学産官学連携本部、一般社団法人西日本プラスチック製品工業協会、SPE 日本支部、関西イノベーションイニシアティブ（代表幹事機関公益財団法人都市活力研究所）、一般社団法人京都知恵産業創造の森、四国 CNF プラットフォーム、ふじのくに CNF フォーラム、薩摩川内市竹バイオマス産業都市協議会（順不同、予定）

日時：令和 4 年 3 月 29 日（火）13:00-17:40

今回は対面（先着 30 名、見学会あり）とオンライン配信（Zoom）のハイブリッドで開催します。見学会（ナノセルロースビークルと CNF 部材）は 11:00-12:00 です。

会場：京都大学生存圏研究所 木質ホール 3 階 大会議室（京都府宇治市五ヶ庄 1）

アクセス：JR 黄檗駅、京阪黄檗駅より徒歩 8 - 10 分

https://www.rish.kyoto-u.ac.jp/images/Uji_Campus_2017_A4WH.pdf

申込方法：下記リンクにアクセスして必要事項をご入力の上、送信ボタンを押してください。

申込み受付済みの E-mail が送付されますのでご確認ください。その後、視聴に必要な URL とパスワードを E-mail にて 3 月 28 日（月）までにお送りいたします。

<https://forms.gle/hui5sqEoETG1fVWN7>

定員：1000名（申込先着順）、参加無料

講演要旨：過去のナノセルロースシンポジウムの要旨集は下記 URL からダウンロードできます。

今回の要旨集は3月28日（月）までに掲載します。

<https://www.rish.kyoto-u.ac.jp/bionanomat/research/>

プログラム

- 開始20分前よりCNF関連動画を配信します。 -

13:00 開会挨拶

13:05 第一部

①TEMPO酸化CNF

東京大学大学院 農学生命科学研究科 生物材料科学専攻 齋藤 継之氏

②機能材料用CNF

大阪大学 産業科学研究所 第2研究部門 能木 雅也氏

14:25 休憩

14:35 質疑（第1部）

14:55 第二部

③構造用CNF

京都大学 生存圏研究所 矢野 浩之氏

④キチンナノファイバー

鳥取大学 工学研究科 化学・生物応用工学専攻 伊福 伸介氏

⑤CNF実用化例

「CNFと水酸化カルシウムの複合体を利用した廃水処理技術の開発」

岐阜県産業技術総合センター 浅倉 秀一氏

「CNF配合発泡剤マスターバッチと発泡成形」

永和化成工業（株） 関 苑江氏

「発酵ナノセルロース（NFBC）の生産増強と事例紹介」

草野作工（株） 松島 得雄氏

17:05 休憩

17:15 質疑（第2部）

17:35 閉会挨拶

17:40 閉会